

◇レポート課題（口腔保健学科）

下記科目の再試験は、レポートになります。必ず、提出期限までにレポートを、指定された提出先または郵送により教務企画課（※締切日必着。ファックス不可。）に提出してください。

※提出期限までに未提出の場合は、再試験未受験として取り扱います。

なお、レポートのコピーを必ず各自1部保管しておいてください。

◆郵送先

〒803-8580

北九州市小倉北区真鶴2丁目6-1

九州歯科大学 教務企画課宛（〇〇レポート提出）

■口腔保健学科2年

「2020年度 口腔治療リハビリテーション系歯科医学I（歯科保存）」

・評価方法：レポート

・課題：以下の各課題全て。

(1). 慢性う蝕と急性う蝕の違いについて/う蝕円錐について

（う蝕円錐については図示すること）

(2). ブラックの窩洞の分類について

(3). メタルインレー修復の特徴、手順について

(4). コンポジットレジン修復手順について

(5). セラミックインレー体内面の処理について

(6). 歯髄保存療法について

(7). 抜髄と感染根管治療について（それぞれの適応と手技・使用する道具）

(8). 歯根端切除術の特徴、手順について

(9). 歯のホワイトニングについて

(10). 高齢者の歯の特徴について

(11). 口腔内のバイオフィルムについて

(12). 口腔診査法について

・条件：各課題ごとに、A4レポート用紙1枚以上。ただし、A4レポート用紙1枚につき、800字以上を記載することとし、1枚目の用紙上段に番号・氏名を記載し、各用紙にページ番号を記載すること。手書き、ワープロ使用等については問わない。

不適切なレポート（内容が希薄、他の文章をコピー・ペーストしている等）の場合は、再提出と共に、面談を行う。

・提出期限：9月14日（月）（再試験最終日）

・提出場所：本館2階事務局内レポートボックス

■口腔保健学科2年

2020年 口腔保健学科2年前期 「口腔保健教育原論」不合格者 レポート課題

- ① 定期試験を振り返り、自身の学修で不足している事柄を800字程度で報告しなさい。
- ② 「歯科予防処置論・歯科保健指導論」のテキスト指定ページにおける**重要な内容をまとめなさい**。必要に応じて図表を加えてもよいが文字数には加えない。

指定ページ、用紙・文字数・枚数

- p33～59 A4用紙1枚 1600文字×4枚
- p62～76 A4用紙1枚 1600文字×4枚

- ③ 歯科保健指導に関する**国家試験形式の問題を10問作成しなさい**。
 - 教科書p33～59の内容から、選択肢4つから2つを正解とする問題を作成する
 - 正解と200～400字程度の解説を付ける

作問形式例

〔問題 1〕 歯ブラシ以外の歯間清掃用具はどれか。2つ選べ。

- a スポンジブラシ
- b 舌ブラシ
- c デンタルフロス
- d 歯間ブラシ

正解 c,d

解説 歯間部や隣接面の歯垢清掃用具はデンタルフロスと歯間ブラシである。デンタルフロスは上記に加えて健康な歯肉溝のプラークコントロールも可能であるが使い方を誤ると歯肉を損傷することがあるので正しい使用方法について歯科衛生士が指導し安全に使用させる。歯間ブラシも同様である。スポンジブラシと舌ブラシは舌や口腔前庭、頬粘膜等の口腔軟組織の清掃に適した口腔清掃用具である。これらについても正しい使用方法や用具の管理方法を指導する。

提出期限 2020年9月7日(月曜)12時まで

提出先 口腔保健学科中道に直接手渡すこと(本館6階 教授室61)